

小児膜型人工肺（ECMO）での血栓形成 AI モデルに関する研究

1. 研究の対象

2016年4月～2024年8月に当院で膜型人工肺（ECMO）治療を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

COVID-19でも注目されたECMOの治療は、状態が悪い患者さんにとって欠かせない治療法の一つです。ECMOの管理中は血液が固まりやすく血栓を作ります。この血栓は脳梗塞など重大な合併症や機械が閉塞し突然停止する可能性があり、できる限り血栓がない状態が望ましいです。そこで血栓ができた回路を交換しながら管理をしていますが、より適切に行うために機械学習を利用して交換を予測できないかという研究を行います。予測モデルの作成にはこれまでECMO治療を受けられた患者様の検査結果やデータを元に作成します。この研究により今後よりよいECMO管理につながることを目的とします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：血液検査結果やECMO中の回転数や回路の圧などの数値、および年齢や疾患名等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 集中治療科

研究責任者 長谷川達也

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500（代表）FAX 0562-43-0513

-----以上